

日印特許審査ハイウェイ（３年目）の申請受付の開始について

2021 年 12 月 13 日

JETRO ニューデリー

2021 年 12 月 13 日、インド特許庁(IPO)は、日印特許審査ハイウェイ(PPH: Patent Prosecution Highway)・パイロット・プログラムの 3 年目に係る申請受付を 2021 年 12 月 20 日より開始する旨を公表した¹。

なお、日印 PPH は 3 年間を試行期間として 2019 年 12 月 5 日より開始されたものである。

1. インドに PPH 申請する場合の留意事項

件数制限 : 日印それぞれ年間 100 件の申請受理まで

技術分野 : 制限あり（実体審査中に PPH の対象技術外と判断される場合もある）

件数制限 : 同一出願人（共同出願の場合も含む）から年間 10 件まで

手数料 : あり（早期審査手数料として）

申請時期 : インド出願の出願日又は優先日から 48 か月以内の申請

申請方法 : 日印 PPH ガイドライン²に基づく様式 5-1 を用いてオンラインで提出する。様式 5-1 に不備がある場合、出願人には、IPO による不備の通知の発出から 30 日以内に、不備を更正する機会が与えられる。申請が受理され IPO から PPH に係る早期審査を受ける特別な資格を付与されたのち、出願人は、インド特許規則に基づく様式 18A による早期審査請求を IPO に提出することができる。なお、通知される受理、拒絶もしくは欠陥の決定は、電子出願ポータル上のメッセージと同様に電子メールによって出願人もしくは代理人に通知される。

2. PPH 申請する際の参考情報

日印 PPH ガイドライン第 2 章要件 2-1 共通要件(e)によれば、PPH 申請受理のためには「PPH 申請された OLE 出願の実体審査が開始されていない」ことが要件であり、「実

¹ <https://ipindia.gov.in/newsdetail.htm?773/>

² https://www.jpo.go.jp/system/patent/shinsa/soki/pph/document/guideline/india_ja.pdf

体審査は、IPO において審査官に出願が割り当てられたときに開始したと見なされる」。すなわち、対象出願に既に審査官が割り当てられている場合、PPH 申請は拒絶される。

IPO は InPASS（IPO が提供する知財情報データベース）上の出願ステータス表示機能を改善し、出願人は事前に審査ステータスを確認³することができるようになっている。

PPH 申請する場合には、事前に審査ステータスを確認することが推奨される。

	Application Status (ウェブ上の標記内容)	ガイドライン第 2 章 2-1 共通要件 (e)
1	(空白)	○
2	Application Awaiting Examination	○
3	Application referred u/s 12 for examination	×
4	FER Issued, Reply not Filed	×
5	Reply Filed. Application in amended examination	×
6	Application Refused u/s 12	×
7	Granted Application, Patent Number XXXX	×

表 1 . 出願ステータスの例

表 1 は、出願のステータス表示内容の例である。1 ～2 であれば、実体審査開始前であり、PPH ガイドライン第 2 章要件 2-1 共通要件(e)の要件を満たす。

3

https://www.jpo.go.jp/system/patent/shinsa/soki/pph/document/japan_india_highway/inpass.pdf

Application Details	
APPLICATION NUMBER	
APPLICATION TYPE	
DATE OF FILING	
APPLICANT NAME	
TITLE OF INVENTION	
FIELD OF INVENTION	
E-MAIL (As Per Record)	
ADDITIONAL-EMAIL (As Per Record)	
E-MAIL (UPDATED Online)	
PCT INTERNATIONAL APPLICATION NUMBER	
PCT INTERNATIONAL FILING DATE	
PRIORITY DATE	
REQUEST FOR EXAMINATION DATE	
PUBLICATION DATE (U/S 11A)	

Application Status	
APPLICATION STATUS	Application referred u/s 12 for examination.

[View Documents](#)

→ Filed → RQ Filed → Published → Under Examination → Disposed

図 1 . 出願ステータスの例

図 1 は、InPASS で検索した際に表示される出願ステータスの一例である。この例では、既に出願の審査開始済み状態であるとして PPH を申請しても拒絶される。

3. 日印 PPH パイロット・プログラムを利用した場合の審査・登録期間の短縮状況

IPO は、PPH を利用した場合の FER 送付期間、特許査定までの期間について開示をしていないが、InPass を利用することである程度それらの期間について調査をすることができる。日印 PPH は、1 年目・2 年目共に 100 件の申請枠を使い切っている。当該調査では、それら 200 件の中から、InPass で PPH を利用したことが確認できた約 130 件について、FER 送付期間、特許査定までの期間について確認を行った。結果は以下に示すグラフのとおりである。いずれの期間も、PPH を利用しない場合と比較して、大幅に短縮されていることが分かる。今後の PPH 申請の参考にされたい。

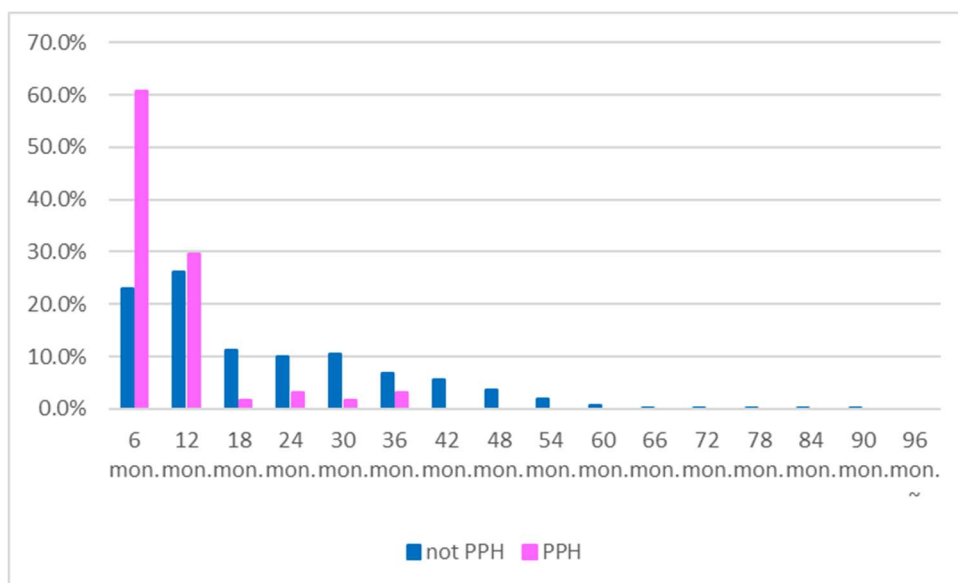


図 1：FER 発行期間

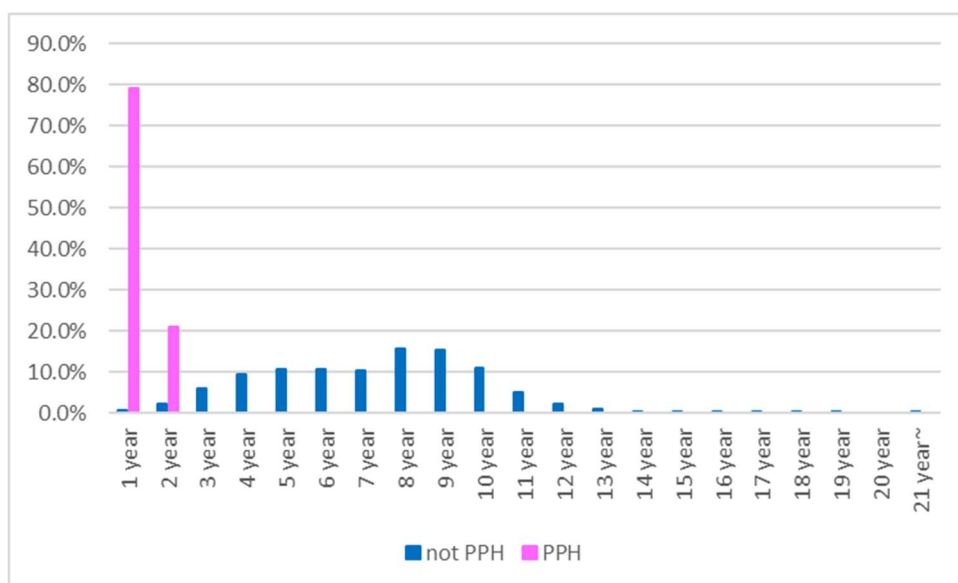


図 2：特許査定までの期間

(参考) Japio Year Book 2021「日印特許審査ハイウェイの現状」中西昌弘

(以上)